環境省 平成 28 年度 環境教育における「ESD 推進」のための先導的取組調査・実践拠点支援事業

出会い、はじまる 地域教材の鍵を見つけよう

2016 地域を舞台にした「ESD:いのちをつなげる教育」フォーラム

8 月 17 日(水) 14:00～17:00

～未来に向かう、学校・地域連携～

長友 恒人氏（奈良教育大学 名誉教授）

深井 鉄平氏（滋賀県琵琶湖保全再生課 副主幹）

自然、歴史文化、知恵など様々な地域資源の持続可能性を大切にした暮らしや、その資源を活かした地域づくりの実現に向け、各地で様々な取組が進んでいます。将来の地域の担い手である子どもたちの実践力を育てる学校現場。地域の多様な主体が共に目指す地域づくりの計画策定・推進に取り組む自治体。“人育て”と“地域づくり”をつなぐ鍵は「地域の教材化」にありました。

このフォーラムでは、学校と地域の連携による地域教材化の実践紹介や意見交換を通して、多様な主体が出会い、つながり、持続可能な地域づくり、人育てに希望を持てる場を目指します。

日　時:2016 年 8 月 17 日(水) 14:00～17:00(13:50 開場)

○場　所:OMM ビル　グラン 102（大阪市中央区大手前 1-7-31　OMM ビル 1 階）
　京阪電車「天満橋」駅東口、地下鉄谷町線「天満橋」駅北改札口から OMM 地下 2 階に連絡

○対　象:教職員、自治体職員(教育委員会、環境政策担当者、市民協働担当者等)、環境学習拠点、ESD や環境教育にご関心がある方

○定　員:60 名(先着順 定員になり次第、締め切りとさせていただきます)

○主　催:環境省近畿地方環境事務所、近畿環境パートナーシップオフィス(きんき環境館)

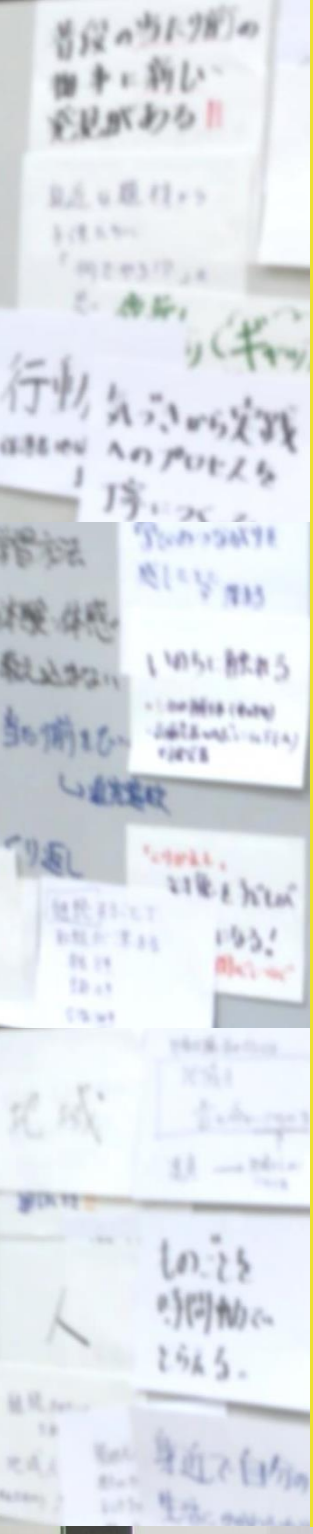
○参加費:無　料

申　込:2016 年 8 月 16 日(火)15:00 締め切り

E-mail もしくは FAX にて、参加者全員のお名前、所属、連絡先(Email 等)、「17 日フォーラム参加希望」とご記入のうえ、お申し込みください。

E-mail :office@kankyokan.jp　FAX:06-6940-2022（担当:きんき環境館　中澤）

後　援(申請中):滋賀県、滋賀県教育委員会、京都府、京都府教育委員会、大阪府、大阪府教育委員会、兵庫県、兵庫県教育委員会、奈良県、奈良県教育委員会、和歌山県、和歌山県教育委員会、池田市、池田市教育委員会、猪名川町、猪名川町教育委員会、奈良市、奈良市教育委員会、ESD 活動支援センター



○スケジュール（予定）

13：50　開場・受付開始

14：00　開会・開会挨拶、趣旨説明等

14：15　オープニング対談「教育と政策をつなぎ、育てる」

長友 恒人氏（奈良教育大学 名誉教授）

深井 鉄平氏（滋賀県琵琶湖保全再生課 副主幹）

14：45　実践発表 ～地域を教材にしたアクティブ・ラーニング～

●「かけがえのない水を作る村 川上村」

奈良市立平城小学校教諭 新宮 済氏、森と水の源流館 尾上 忠大氏

●「ふるさとの自然や文化から学び ふるさとに貢献できる人づくり」

猪名川町立六瀬中学校教諭 森田 裕氏

●「池田市「大学生と考える環境の出前授業」の協働での取り組み」

NPO 法人いけだエコスタッフ 理事長 庄田 佳保里氏

15：45　会場全体での意見交換

進行：中澤 静男氏（奈良教育大学 次世代教員養成センター 准教授）

16：45　情報提供

①ESD 活動支援センター

ESD 活動支援センターは、平成 26 年 11 月に開催された「国連 ESD に関するユネスコ世界会議」での成果等を踏まえ、文部科学省と環境省が、民間団体との連携事業として、平成 28 年 4 月 22 日に東京都渋谷区に開設しました。持続可能な社会の実現に向け、ESD に関わるマルチステークホルダーが、地域での取組を核とし、様々なレベルで分野横断的に協働・連携して ESD を推進するための全国的なハブ機能の役割を担うことを目的としています。

②平成 28 年度 環境教育における「ESD 推進」のための先導的取組調査・実践拠点支援事業

17：00　閉 会

2015 年度 地域を舞台にした「ESD：いのちをつなげる教育」フォーラム 会場全体での意見交換

再生紙使用 160711. 1000